

bizhub C25

クイックガイド



目次

- 1. はじめに
- 2. 消耗品の交換
- 3. プリンター機能を使う
- 4. コピー機能を使う
- 5. スキャン機能を使う
- 6. ファクス機能を使う

本書に、乱丁、落丁などがありましたら、サービス実施店
もしくは、最寄の販売店にご連絡ください。新しいものと
お取替えいたします。

もくじ

1	はじめに	3
	はじめに	4
	Documentation CD-ROM のご紹介	4
	こんな機能があります	5
	プリンター機能	5
	コピー機能	5
	スキャン機能	5
	ファクス機能	5
	操作パネルのランプ／キー	6
2	消耗品の交換	9
	消耗品の交換	10
	トナーカートリッジの交換	10
	イメージングユニットの交換	12
3	プリンター機能を使う	15
	プリンター機能を使う	16
	基本的な使い方	16
	事前に必要な設定	16
	印刷する	16
	ズーム（拡大縮小）	17
	ソート	17
	ページ割付	17
	拡大連写	18
	小冊子印刷	18
	両面印刷	18
	とじ位置、とじしろ	19
	イメージシフト	19
	表紙／挿入紙	19
	スタンプ	20
	フォーム	20
	カラー選択	20
	カラー設定	20
4	コピー機能を使う	21
	コピー機能を使う	22
	基本的な使い方	22
	倍率設定	23
	画質（モード）	23
	画質（濃度）	23
	画質（シャープネス）	24

仕上がり	24
集約原稿	24
片面／両面	24
とじ位置	25
ID カードコピー	25
リピートコピー	25
拡大連写	25
5 スキャン機能を使う	27
スキャン機能を使う	28
基本的な使い方	28
Scan to E-mail / FTP / SMB	29
Scan to USB メモリー	29
Scan to PC	29
アプリケーション操作によるスキャン	30
6 ファクス機能を使う	31
ファクス機能を使う	32
基本的な使い方	32
同報送信	33
タイマー通信	33
一括送信	34
メモリ送信／クイック送信	34
オートリダイヤル	35
転送ファクス	35
PC ファクス	35

はじめに

1

はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この「クイックガイド」は、本製品の基本的な使い方と使用頻度が高い機能を、イラストを交えて紹介しています。各機能について詳しくは、Documentation CD-ROM に収録されている「プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド」と「ファクスユーザーズガイド」をごらんください。

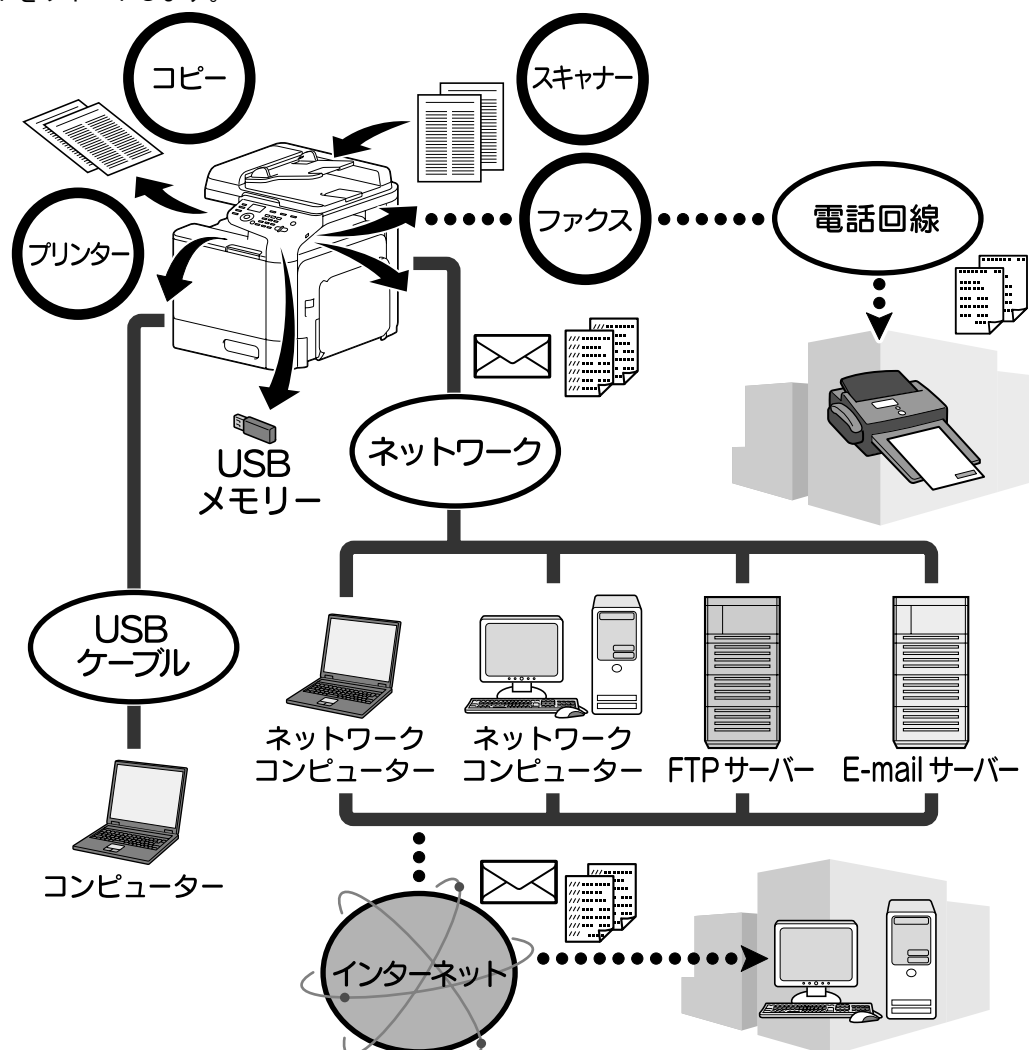
本製品を安全にお使いいただくために、ご使用前に「セーフティインフォメーションガイド」を必ずお読みください。

Documentation CD-ROM のご紹介

マニュアル	内容
インストレーションガイド	本機の設置やドライバーのインストールなど、本機を使用する際に最初に必要な事項を説明しています。
プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド	ドライバーの使いかたや消耗品の交換方法、操作パネルの使いかたなど、日常の使いかた全般について説明しています。
ファクスユーザーズガイド	ファクスの送受信方法、操作パネルの使いかたなど、ファクス機能全般について説明しています。
リファレンスガイド	Macintosh、Linux ドライバーのインストール、ネットワークの設定など、より詳細な設定について説明しています。
クイックガイド（本書）	本機の基本的な使い方と使用頻度が高い機能を、イラストを交えて紹介しています。

こんな機能があります

bizhub C25 は、オフィスの環境や使い方に合わせて、快適なワークフローを実現するカラーデジタル複合機です。ビジネスに不可欠なコピー、ファクス、スキャナー、プリンター機能を搭載し、効率的なドキュメントマネジメントをサポートします。



プリンター機能

コンピューターから印刷するときに、用紙サイズや画質、色調、レイアウトなど、さまざまな設定が可能です。プリンタードライバーのインストールは付属の Drivers CD-ROM で簡単にできます。

コピー機能

高画質、高速で美しい出力ができます。用途に合わせ、カラー、モノクロなど豊かな表現が可能です。また、多彩な応用機能は、オフィスのコストダウンと能率アップを力強くアシストします。

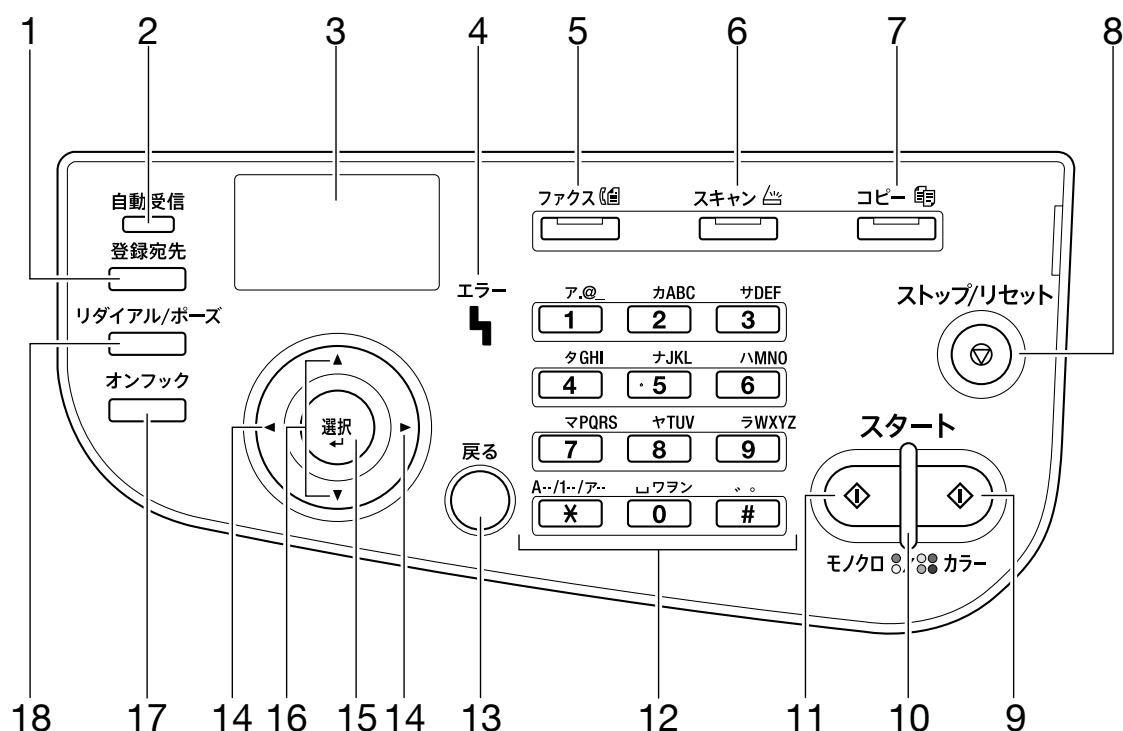
スキャン機能

紙文書をすばやくデジタルデータに変換します。変換したデータは、ネットワークを通じて簡単に送信できます。TWAIN または WIA に対応した各種のアプリケーションからも本機をスキャナーとして使用できます。

ファクス機能

本機で読込んだ原稿のみでなく、コンピューターのデータも送信できます。複数の宛先への一括送信や受信したファクスの転送も可能です。

操作パネルについて



操作パネルのランプ／キー

No.	キー	機能
1	[登録宛先] キー	常用、短縮ダイヤル、グループダイヤルに登録されている内容が表示されます。
2	[自動受信] ランプ	自動受信に設定されているときに点灯します。
3	メッセージウィンドウ	設定メニュー項目やメッセージが表示されます。
4	[エラー] ランプ	エラー発生時に点灯します。
5	[ファクス] キー／ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ■ ファクスができる状態にします。 ■ ファクスモード時は、緑色に点灯します。
6	[スキャン] キー／ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ■ スキャンができる状態にします。(スキャンしたデータをメールで送信する、FTP サーバーやコンピュータの共有フォルダーに送信する、また USB メモリーや PC に保存する場合。) ■ スキャンモード時は、緑色に点灯します。
7	[コピー] キー／ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ■ コピーができる状態にします。 ■ コピーモード時は、緑色に点灯します。
8	[ストップ/リセット] キー	<ul style="list-style-type: none"> ■ 変更した設定を取消します。 ■ 機能を停止します。
9	[スタート (カラー)] キー	カラーコピー、カラースキャンまたはファクスを開始します。
10	[スタート] ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ■ コピー、スキャンまたはファクスが可能なときは、青色に点灯します。 ■ 下記の場合は、オレンジ色に点灯します。 <ul style="list-style-type: none"> ・エラー発生時など、コピー、スキャンまたはファクスが不可能なとき ・操作パネルメニュー設定中 ・[スキャン] キー、[ファクス] キーを押したとき
11	[スタート (モノクロ)] キー	モノクロコピー、モノクロスキャンまたはファクスを開始します。

No.	キー	機能
12	テンキー	コピー部数を入力します。また、ファクス番号、メールアドレス、名前などを入力します。
13	[戻る] キー	<ul style="list-style-type: none"> ■ コピー部数や入力した文字を取消します。 ■ ひとつ前の画面に戻ります。 ■ 表示されている設定を取消します。
14	[◀/▶] キー	設定メニューの表示中は、選択マークを左右に移動します。
15	[選択] キー	選択されているメニュー項目を決定します。
16	[▲/▼] キー	設定メニューの表示中は、選択マークを上下に移動します。
17	[オンフック] キー	受話器をとった状態にします。もう一度キーを押すと受話器を置いた状態に戻ります。
18	[リダイヤル/ポーズ] キー	<ul style="list-style-type: none"> ■ 最後に送信したファクス番号を表示します。 ■ 送信するファクス番号にポーズを入れます。

消耗品の交換

2

消耗品の交換

消耗品の交換や補給時期がくると、メッセージウィンドウに交換や補給を促すメッセージが表示されます。メッセージが表示されたときは、それぞれ適切な手順で交換や補給を行ってください。



廃トナーボトル、転写ローラー、転写ベルトユニット、定着ユニットの交換については「プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド」第8章「消耗品の交換」をごらんください。

トナーカートリッジの交換

ご注意

トナーカートリッジの取付け位置はラベルの色に合わせて取付けてください。無理に取付けようとすると故障の原因となります。

新しいトナーカートリッジは5～10回程度よく振ってから取付けてください。

使用済みのトナーカートリッジは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。



注意

トナーおよびトナーカートリッジの取扱い

- トナーまたはトナーカートリッジを火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。



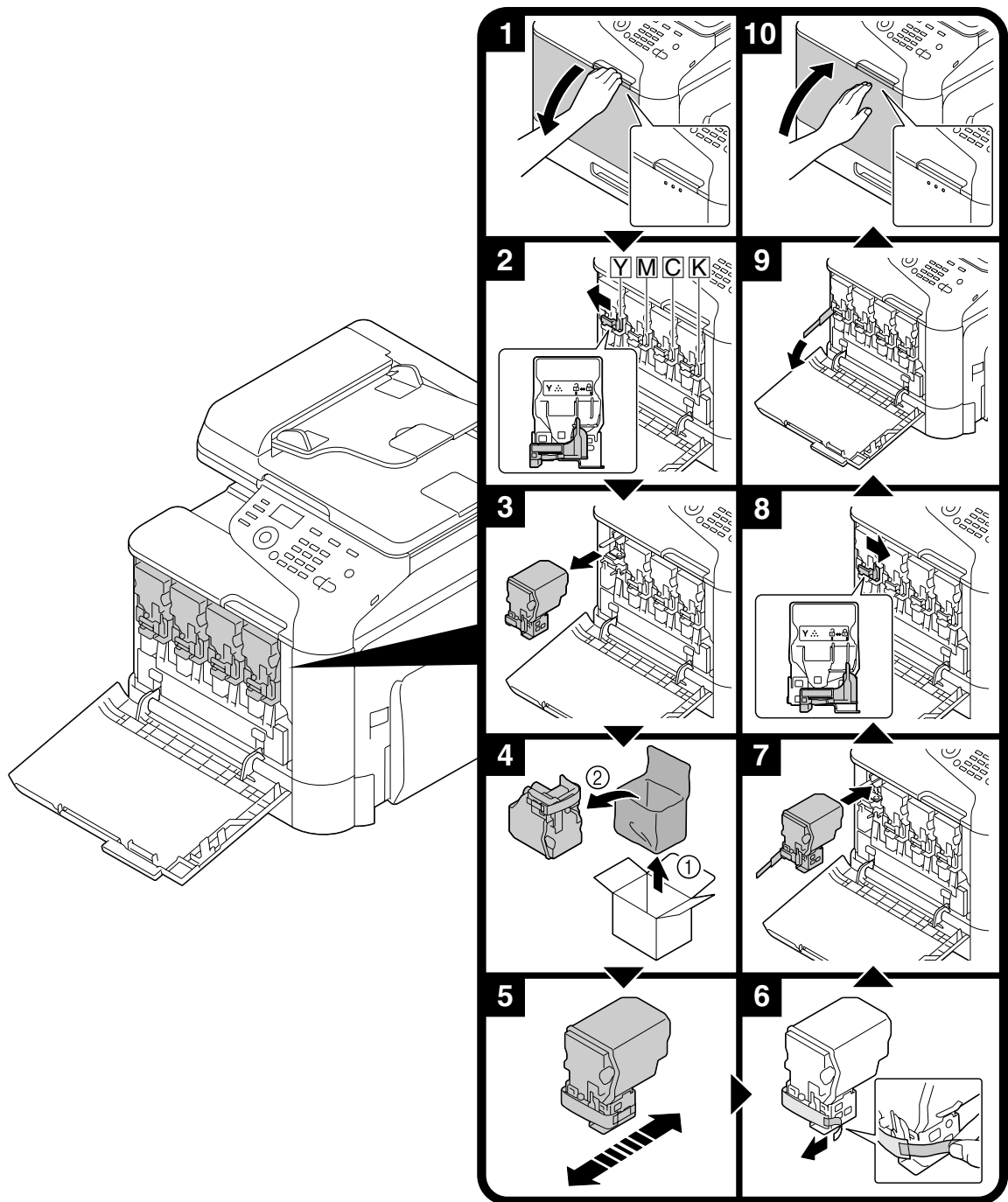
注意

トナーこぼれについて

- トナーで本体内や衣服または手などを汚さないように注意して取扱ってください。
- トナーで手を汚してしまった場合は、水や中性洗剤などを使って洗い流してください。
- 目に入ってしまった場合は、すぐ水で洗い流し、医師にご相談ください。

トナーカートリッジの交換のしかたを説明します。

トナーカートリッジの交換手順は全色同じです。ここでは、イエロートナーカートリッジを例にしています。



イメージングユニットの交換

ご注意

使用済みのイメージングユニットは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。

イメージングユニットは光によるダメージを受けることがあります。取付ける直前まで黒色のポリ袋から出さないでください。



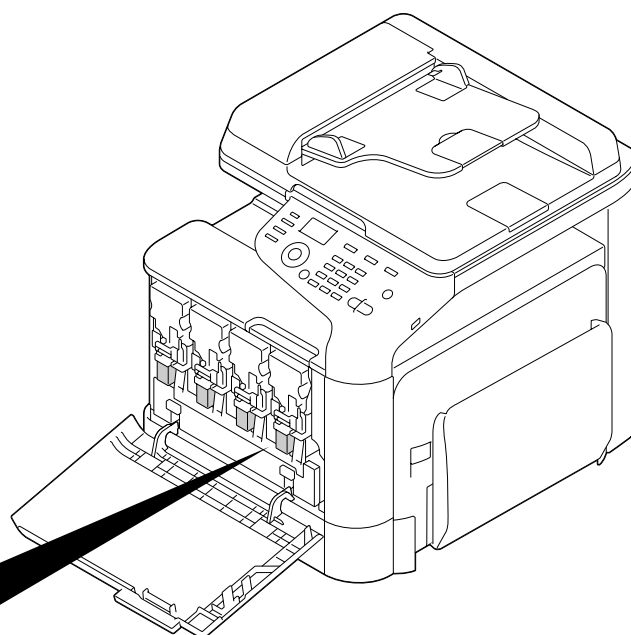
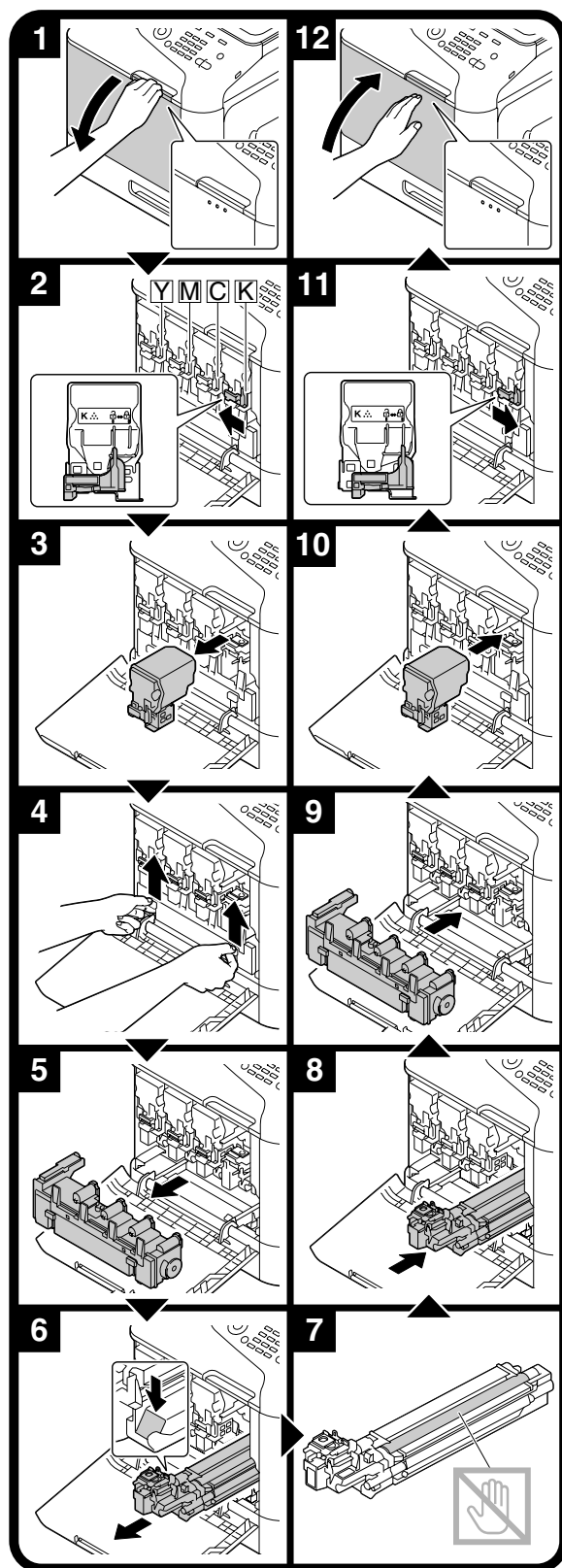
注意

トナーこぼれについて

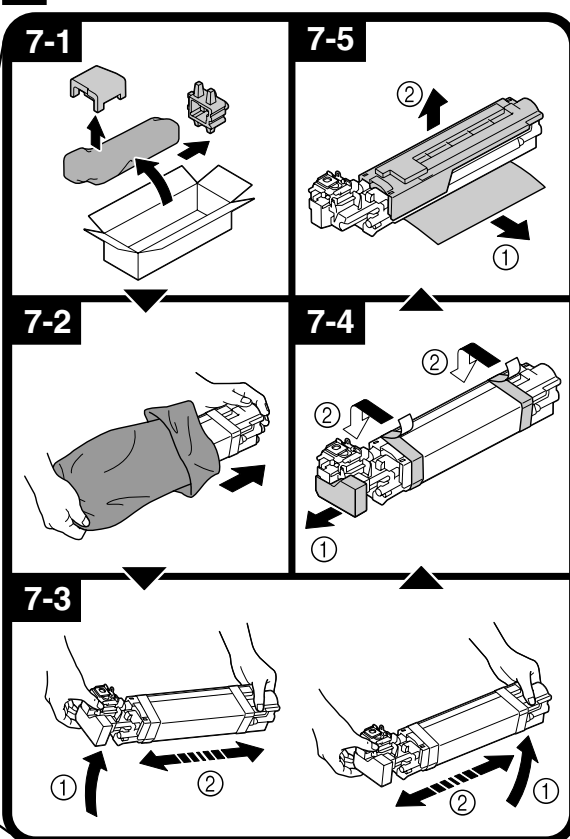
- トナーで本体内や衣服または手などを汚さないように注意して取扱ってください。
- トナーで手を汚してしまった場合は、水や中性洗剤などを使って洗い流してください。
- 目に入ってしまった場合は、すぐ水で洗い流し、医師にご相談ください。

イメージングユニットの交換のしかたを説明します。

イメージングユニットの交換手順は全色同じです。ここでは、ブラックイメージングユニットを例にしています。




7 イメージングユニットの開梱



プリンター機能を使う

3

プリンター機能を使う

 詳しくはプリンタードライバーのヘルプをごらんください。

基本的な使い方

コンピューターから印刷する流れを説明します。

事前に必要な設定

印刷はアプリケーションソフトウェアからプリンタードライバーを介して本機に送信します。印刷するには、あらかじめ使用するコンピューターにプリンタードライバーをインストールしておく必要があります。プリンタードライバーは、付属の Drivers CD-ROM のインストーラーで簡単にインストールできます。



本機で利用できるプリンタードライバーの種類は以下の通りです。

Windows: PCL コニカミノルタ製ドライバー、PostScript コニカミノルタ製ドライバー、XPS コニカミノルタ製ドライバー

Macintosh: OS X 用 PostScript PPD ドライバー

Linux: Linux 用 PostScript PPD ドライバー



印刷を行うには、あらかじめ本機とコンピューターを USB 経由またはネットワーク経由で接続しておく必要があります。ネットワーク経由で接続するには、あらかじめネットワークの設定をしておく必要があります。ネットワーク設定は管理者の方が行ってください。ネットワーク設定を行うときには、PageScope Web Connection をお使いいただくと便利です。詳しくは〔プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド〕第3章、〔リファレンスガイド〕第7章と第9章をごらんください。

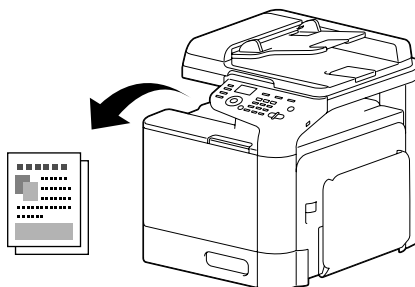
印刷する

- 1 アプリケーションソフトウェアで文書を作成し、印刷を実行します。
- 2 印刷ダイアログボックスでプリンターを選択します。



- ー 必要に応じてプリンタードライバーの設定画面を開き、印刷機能を設定します。

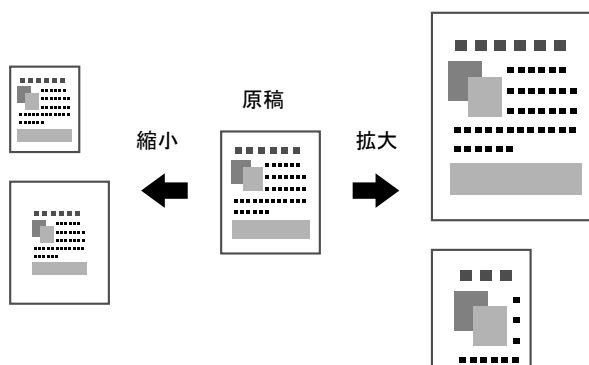
- 3 指定されたページ数、部数の印刷が行われます。



ズーム（拡大縮小）

拡大、縮小率を指定して印刷できます。

原稿サイズと用紙サイズが異なる場合で、ズームが「自動」のときは、サイズに合わせて拡大、縮小されます。

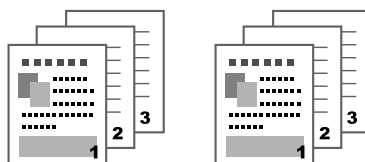


Windows PCL/PS/XPS ドライバー：「基本設定」タブ

Macintosh OS X ドライバー：「ページ属性」

ソート

複数部数を印刷する場合に、「ソート」機能を指定すると、「1、2、3…、1、2、3…」と部数ごとに複数枚コピーできます。

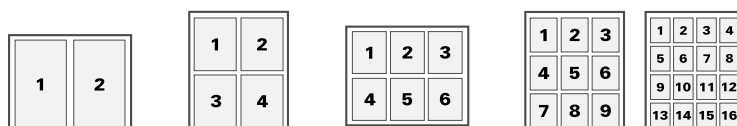


Windows PCL/PS/XPS ドライバー：「基本設定」タブ

Macintosh OS X ドライバー：「プリンタの機能」

ページ割付

複数ページの文書を縮小して1枚の用紙に印刷できます。

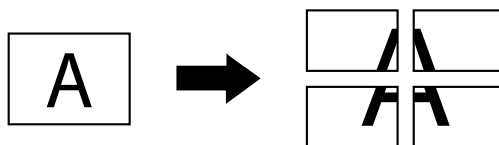


Windows PCL/PS/XPS ドライバー：「レイアウト」タブ

Macintosh OS X ドライバー：「レイアウト」

拡大連写

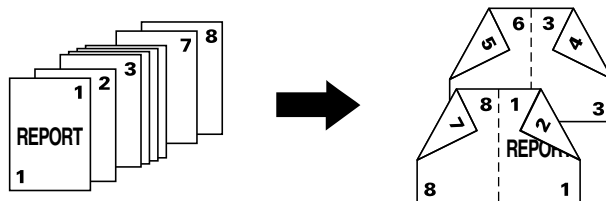
1 ページの文書を拡大して複数の用紙に印刷できます。



Windows PCL : [レイアウト] タブ

小冊子印刷

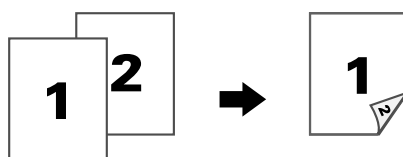
文書を小冊子形式に印刷できます。



Windows PCL/PS/XPS ドライバー : [レイアウト] タブ

両面印刷

文書を用紙の両面に印刷できます。

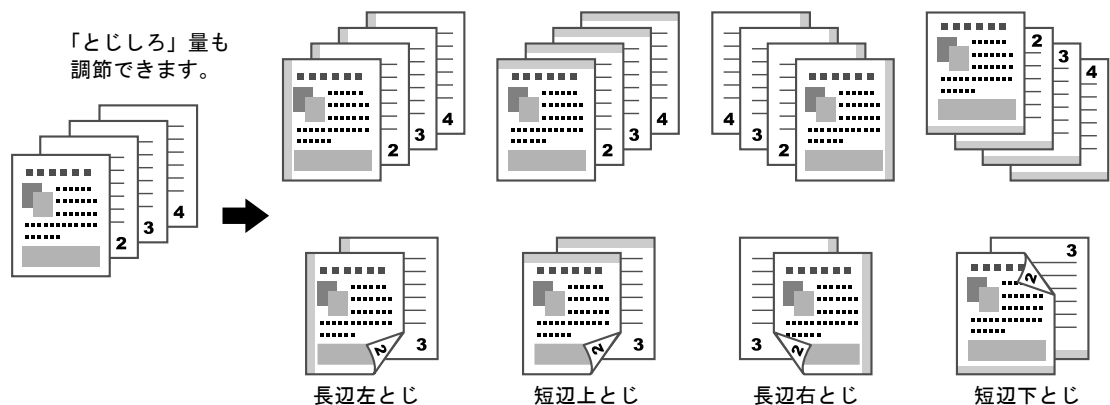


Windows PCL/PS/XPS ドライバー : [レイアウト] タブ

Macintosh OS X ドライバー : [レイアウト]

とじ位置、とじしろ

文書をとじるための「とじしろ」の位置を設定できます。「とじしろ」の量も調整できます。

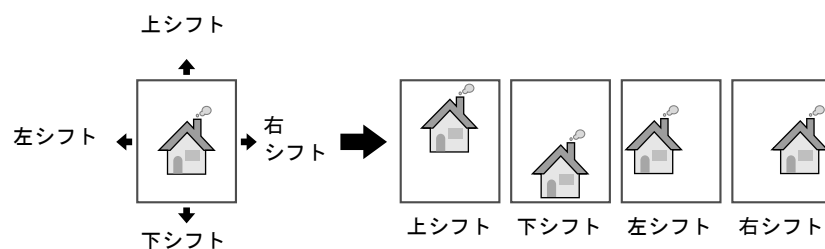


Windows PCL/PS/XPS ドライバー：[レイアウト] タブ

Macintosh OS X ドライバー：[レイアウト]

イメージシフト

左右の余白を調整したい場合など、全体にずらして印刷できます。

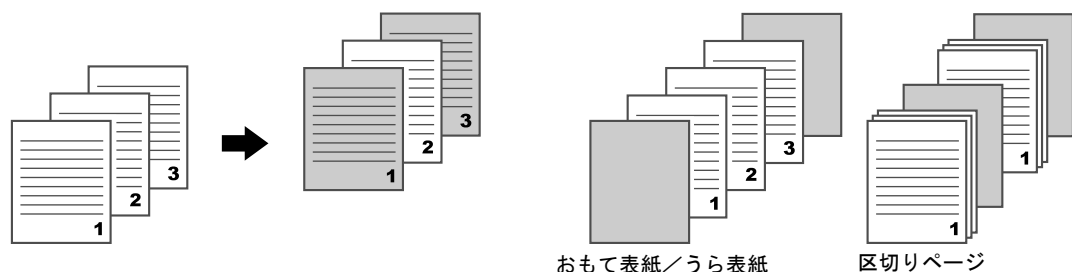


Windows PCL/PS/XPS ドライバー：「レイアウト」タブ

表紙／挿入紙

おもて表紙やうら表紙を別の用紙に印刷できます。おもて表紙、うら表紙、区切りページとして白紙を挿入することもできます。

使用する用紙は給紙トレイから選択します。

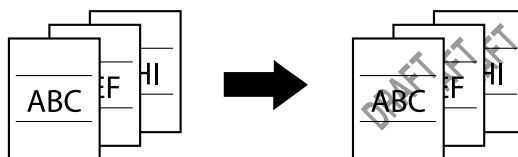


Windows PCL/PS/XPS ドライバー：[表紙 / 挿入紙] タブ

Macintosh OS X ドライバー：[表紙]、[給紙]

スタンプ

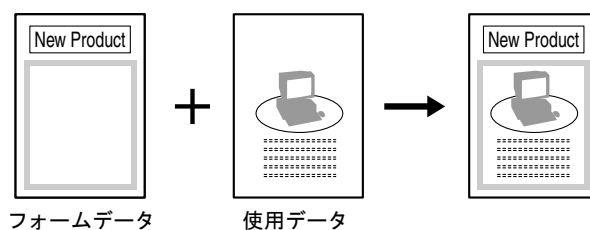
スタンプ（文字スタンプ）を重ね合わせて印刷します。



Windows PCL/PS/XPS ドライバー：[スタンプ / フォーム] タブ

フォーム

別途作成したフォームデータを重ね合わせて印刷します。



Windows PCL/PS/XPS ドライバー：[スタンプ / フォーム] タブ

カラー選択

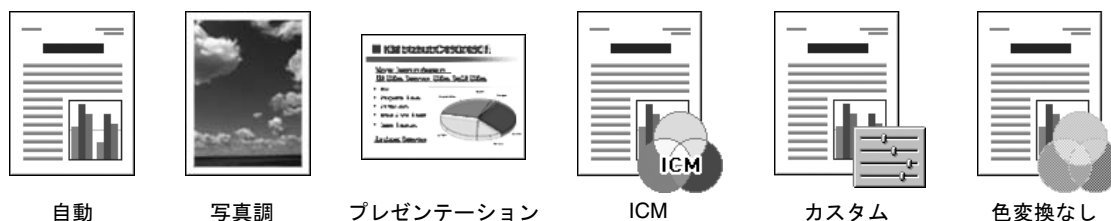
カラーで印刷するかモノクロで印刷するかを設定できます。

Windows PCL/PS/XPS ドライバー：[画像品質] タブ

Macintosh OS X ドライバー：[カラーオプション]

カラー設定

原稿の内容に適した画質で印刷できます。




Windows PCL/PS/XPS ドライバー：[画像品質] タブ

Macintosh OS X ドライバー：[カラーオプション]

コピー機能を使う

4

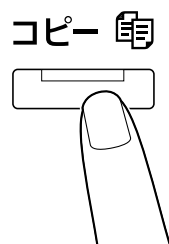
コピー機能を使う

 詳しくは「プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド」第6章「コピー機能を使う」をごらんください。

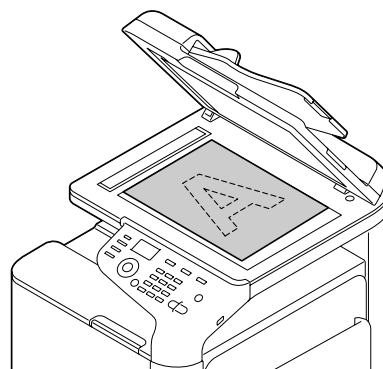
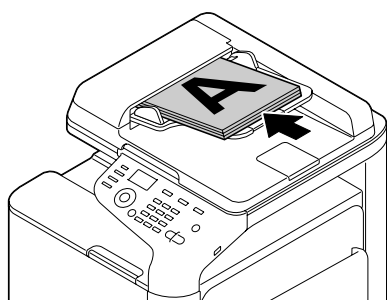
基本的な使い方

コピーのとり方の流れを説明します。

1 「コピー」キーを押し、コピーモードにします。



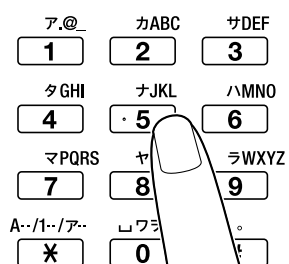
2 ADFまたは原稿ガラスに原稿をセットします。



3 必要に応じて各機能の設定をします。

4 テンキーを押し、コピー部数を入力します。

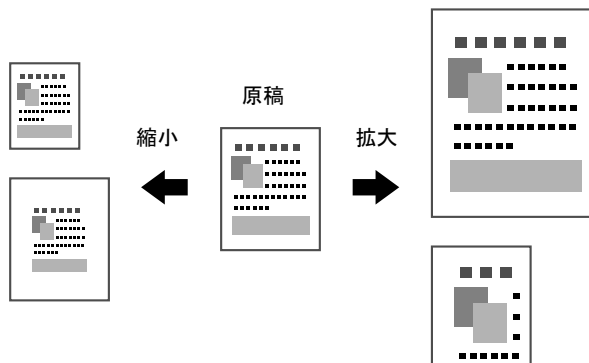
－ 部数を修正するときは「戻る」キーを押し、入力しなおします。



- 5 カラーコピーをとる場合は、[スタート（カラー）] キーを押します。
モノクロコピーをとる場合は、[スタート（モノクロ）] キーを押します。
- 原稿ガラスで両面コピーを行うと、メッセージウィンドウに「続けますか？」が表示されます。二枚目の原稿を原稿ガラスにセットし、[選択] キーを押します。
 - ADF で両面原稿の裏面を読み込む場合は、排紙された原稿を、向きを変えずに ADF にセットします。
[選択] キーを押すと、裏面の読み込みが開始します。
 - コピー中に[ストップ/リセット] キーを押すと、メッセージウィンドウに「ジョブキャンセルしますか？」が表示されます。コピーを中止する場合は「はい」を選択します。コピーを継続する場合は「いいえ」を選択します。

倍率設定

拡大、縮小率を指定してコピーできます。



画質（モード）

原稿の内容に適した画質でコピーできます。



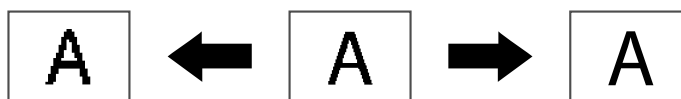
画質（濃度）

コピーの濃度を調整できます。



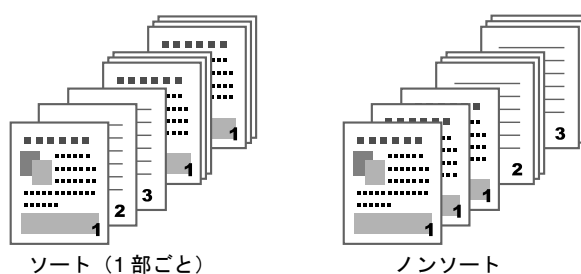
画質（シャープネス）

文字や線などの境界部分の強さを設定できます。



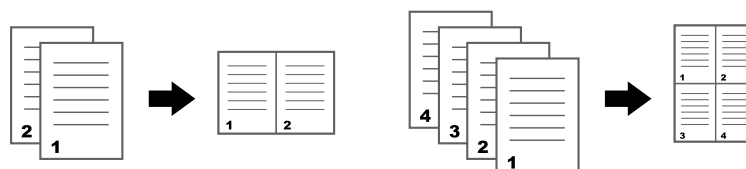
仕上がり

複数部数をコピーする場合に、[ソート（1部ごと）]を指定すると、「1、2、3…、1、2、3…」と部数ごとに複数枚コピーできます。[ノンソート]を指定すると、「1、1、1…、2、2、2…」とページごとに複数枚コピーできます。



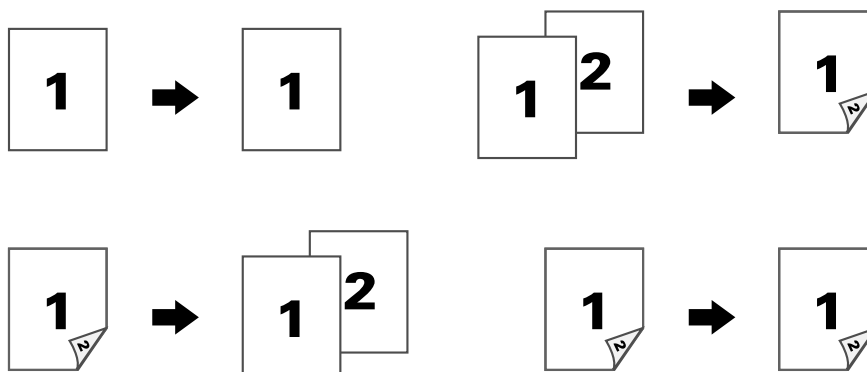
集約原稿

複数枚（2枚、4枚）の原稿画像を、1枚の用紙に縮小してコピーできます。



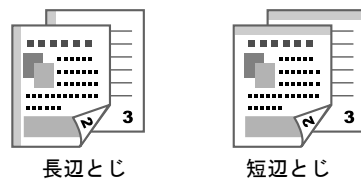
片面／両面

原稿の読み込み面と用紙の印刷面をそれぞれ片面にするか両面にするかを設定できます。



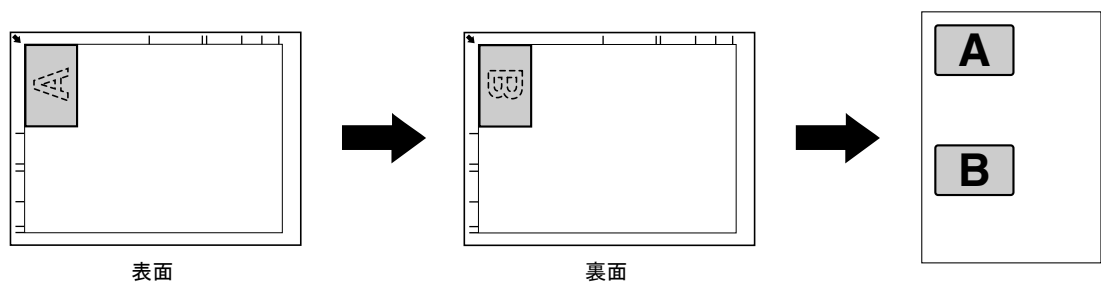
とじ位置

文書をとじるためのとじ位置を設定できます。



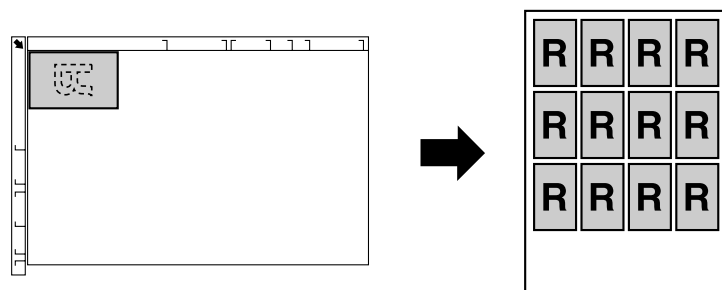
ID カードコピー

保険証や免許証、名刺などの表裏を別々に読み込み、1枚の用紙に並べてコピーできます。カードを原寸（等倍）でコピーできます。



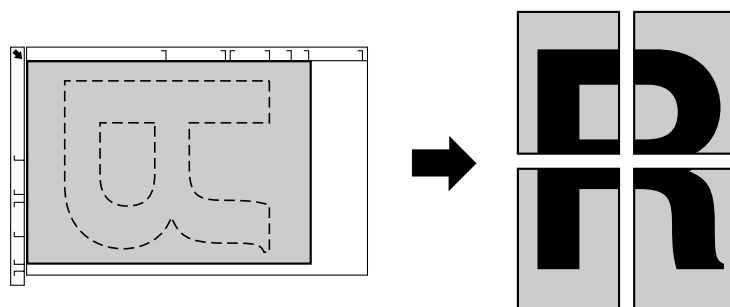
リピートコピー

メモなどの小さいサイズの下稿を、1ページに並べてコピーできます。小さいサイズの下稿は原寸大でコピーされます。



拡大連写

1ページの文書を拡大して、複数の用紙に印刷できます。



スキャン機能を使う

5

スキャン機能を使う



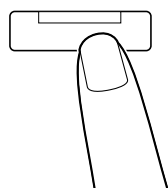
詳しくは「[プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド] 第7章「スキャン機能を使う」をご覧ください。

基本的な使い方

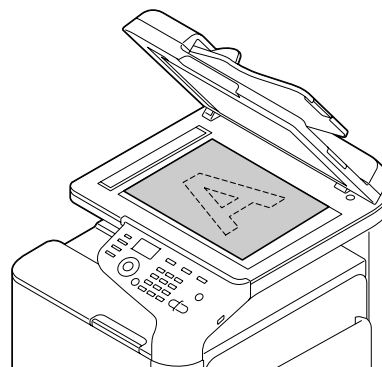
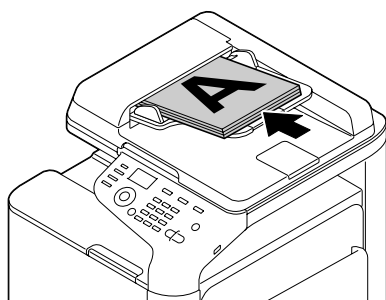
本機で読込んだデータを送信する流れを説明します。

1 [スキャン] キーを押して、スキャンモードにします。

スキャン



2 ADF または原稿ガラスに原稿をセットします。



3 必要に応じて、各機能を設定します。

4 宛先を指定します。

- あらかじめ宛先を登録している場合は、登録している宛先から選択することができます。
- 宛先を直接入力する場合は、テンキーで入力します。
- 複数の宛先に同時に送信することもできます（同報送信）。

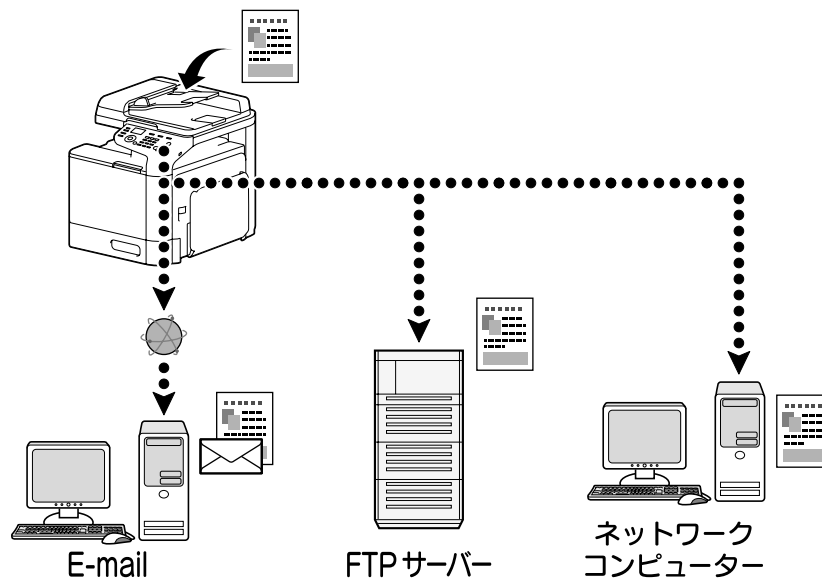
5 カラーでスキャンする場合は、[スタート（カラー）] キーを押します。

モノクロでスキャンする場合は、[スタート（モノクロ）] キーを押します。

- ADF で両面原稿の裏面をスキャンする場合は、排紙された原稿を、向きを変えずに ADF にセットします。
[選択] キーを押すと、裏面のスキャンが開始します。
- スキャン中に [ストップ / リセット] キーを押すと、メッセージウィンドウに [ジョブキャンセルしますか?] が表示されます。スキャンを中止する場合は [はい] を選択します。スキャンを継続する場合は [いいえ] を選択します。

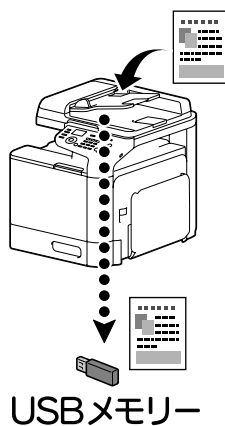
Scan to E-mail / FTP / SMB

スキャンしたデータは、ネットワークを経由して指定した宛先（メールアドレス、FTP アドレス、SMB アドレス）に送信されます。宛先は直接入力するか、登録した宛先から選択できます。



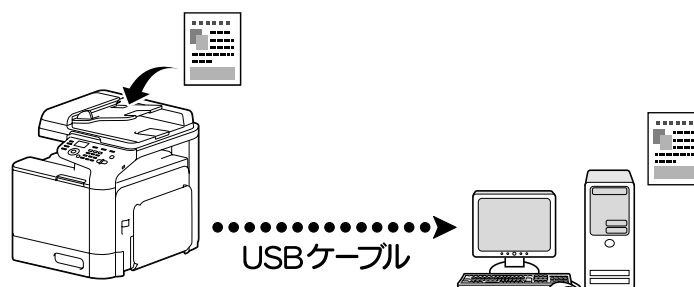
Scan to USB メモリー

スキャンしたデータを、本機に接続した USB メモリーへ保存することができます。



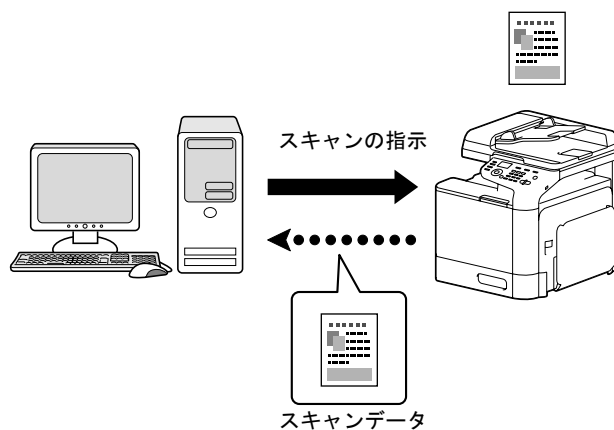
Scan to PC

スキャンしたデータを、本機に接続したコンピューターへ送信することができます。本機とコンピューターが USB ケーブルで接続されている場合のみ有効です。



アプリケーション操作によるスキャン


本機に接続したコンピューターからスキャンの指示をすることができます。TWAIN または WIA に対応した各種のアプリケーションから、スキャンの設定や操作ができます。



ファクス機能を使う

6

ファクス機能を使う

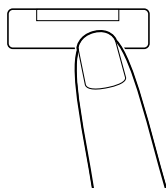
 詳しくは「ファクスユーザズガイド」をごらんください。

基本的な使い方

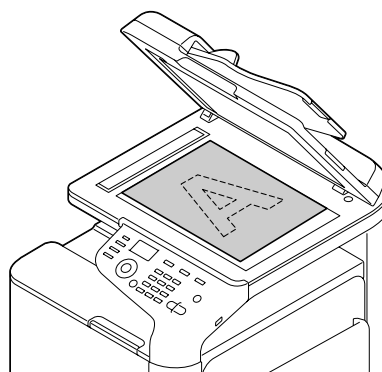
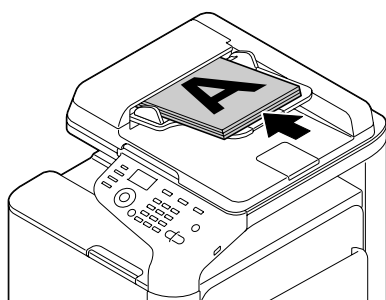
ファクスの送り方の流れを説明します。

1 「ファクス」キーを押し、ファクスモードにします。

ファクス 



2 ADF または原稿ガラスに原稿をセットします。




3 必要に応じて各機能を設定します。

4 宛先を指定します。

- あらかじめ宛先を登録している場合は、登録している宛先から選択することができます。
- 宛先を直接入力する場合は、テンキーで入力します。
- 複数の宛先に同時に送信することもできます（同報送信）。

5 「スタート」キーを押します。

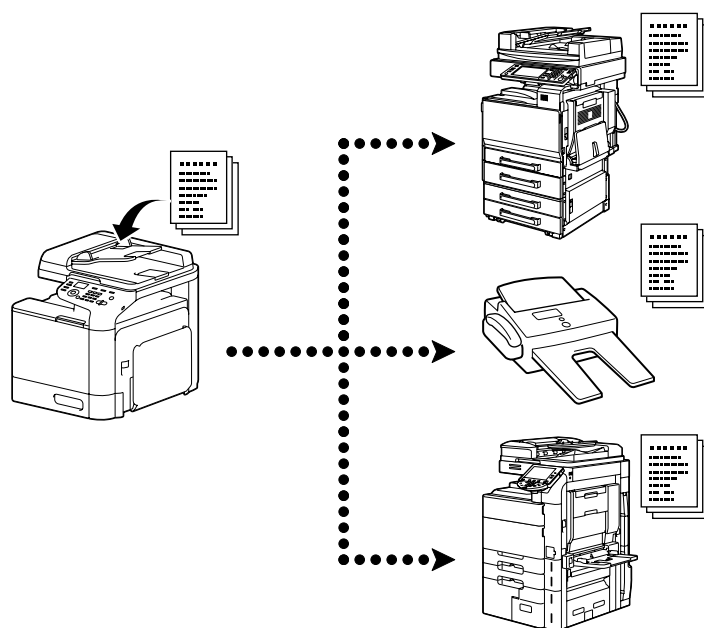
原稿が読み込まれ、ファクスが送信されます。

 「スタート（カラー）」キーまたは「スタート（モノクロ）」キーのどちらを押しても、モノクロで送信されます。

- 原稿ガラスを使って複数の原稿を読み込む場合は、メッセージウィンドウに「次のページ？(xx)」が表示されます。二枚目の原稿を原稿ガラスにセットし、「選択」キーを押します。
- 読み込み中に「ストップ/リセット」キーを押すと、メッセージウィンドウに「ジョブキャンセルしますか？」と表示されます。読み込みを中止する場合は「はい」を選択します。読み込みを継続する場合は「いいえ」を選択します。

同報送信

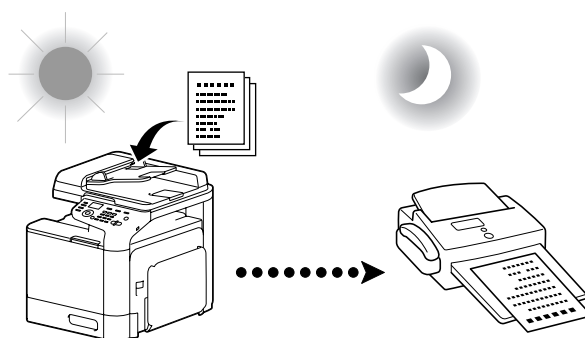
同じ原稿を複数の宛先に一度の操作で送信できます。



詳しくは「ファクスユーザズガイド」第4章「ファクスを送信する」をごらんください。

タイマー通信

読込んだ原稿をメモリーに保存しておき、指定した時刻に送信できます。
タイマー通信は、同報送信と組み合わせることもできます。



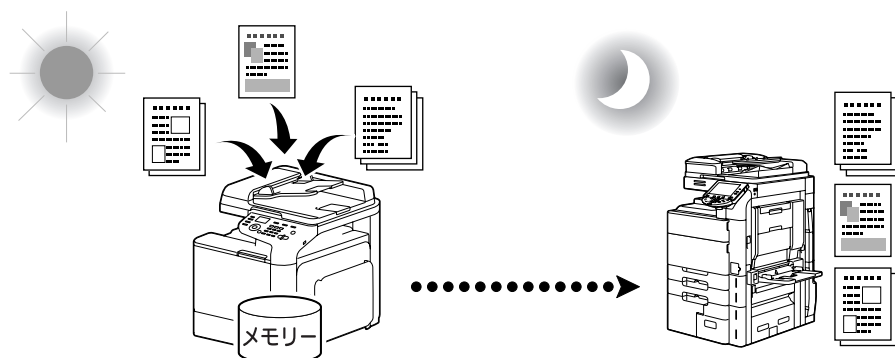
読込んだ原稿は、指定した時刻になると送信されます。




詳しくは「ファクスユーザズガイド」第4章「ファクスを送信する」をごらんください。

一括送信

読み込んだ原稿を本機内のメモリーに保存しておき、ひとつの宛先に、指定した時間にまとめて送信します。

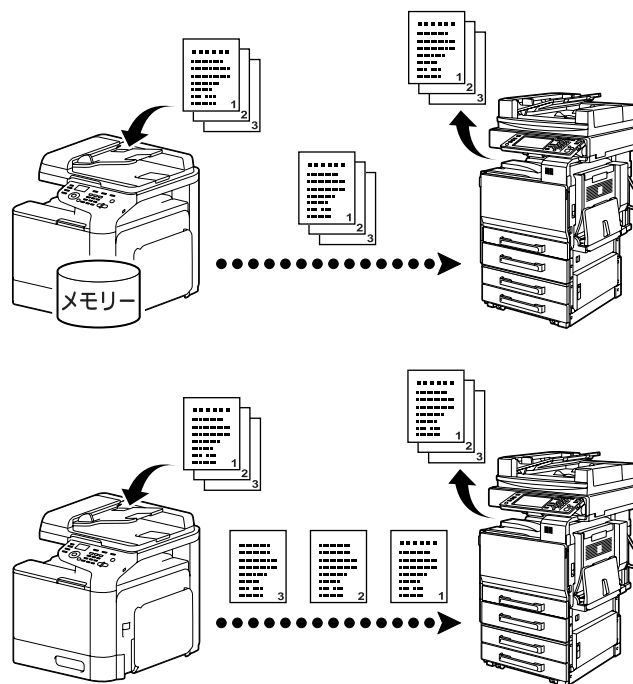



 詳しくは「ファクスユーザズガイド」第4章「ファクスを送信する」をごらんください。

メモリ送信／クイック送信

メモリ送信は、あらかじめすべての原稿を読み、メモリーに蓄積してからファクス送信します。

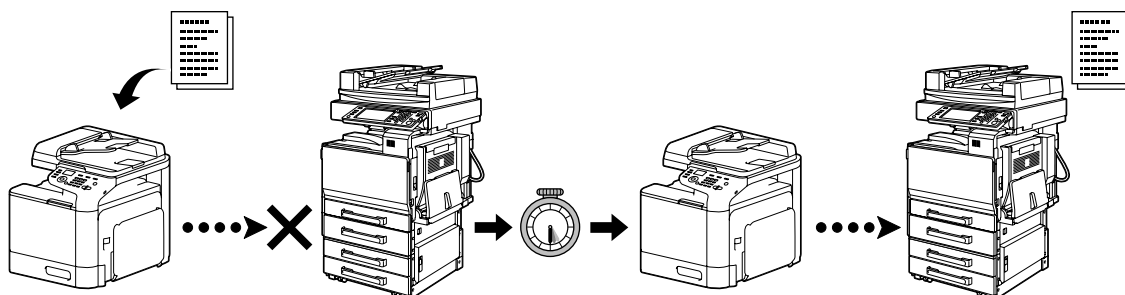
クイック送信は、原稿の読み込み開始と共にファクス送信します。




 詳しくは「ファクスユーザズガイド」第4章「ファクスを送信する」をごらんください。

オートリダイヤル

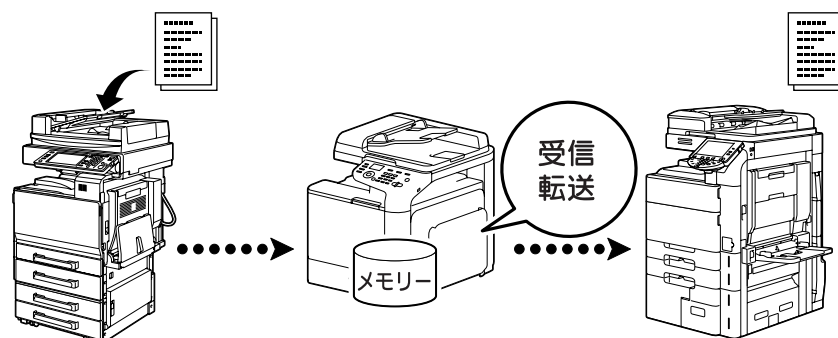
通話中や通信エラーなどでファクスが正常に送信されなかった場合は、所定時間経過後に自動的にリダイヤル（再送信）されます。




 詳しくは「[ファクスユーザズガイド] 第3章「操作パネルとメニュー」」をごらんください。

転送ファクス

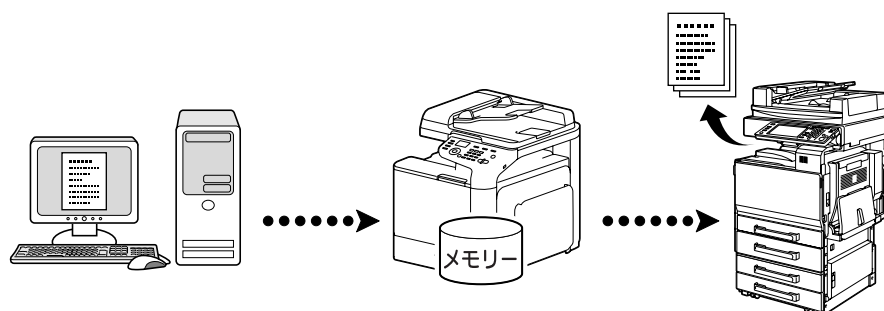
受信文書をあらかじめ指定した宛先（ファクス機、E-mail 宛先）に自動転送できます。




 詳しくは「[ファクスユーザズガイド] 第6章「ファクスを受信する」」をごらんください。

PC ファクス

ファクスドライバーを使用して、コンピューターからファクスを直接送信できます。



 詳しくは「[ファクスユーザズガイド] 第5章「PC ファクスを送信する」」をごらんください。

索引

D

Documentation CD-ROM 4

I

ID カードコピー 25

P

PC ファクス 35

S

Scan to E-mail 29

Scan to FTP 29

Scan to PC 29

Scan to SMB 29

Scan to USB メモリー 29

T

TWAIN 30

W

WIA 30

い

一括送信 34

イメージシフト 19

イメージングユニットの交換 12

お

オートリダイヤル 35

か

拡大連写 18, 25

片面／両面 24

カラー設定 20

カラー選択 20

く

クイック送信 34

区切りページ 19

し

仕上がり 24

シャープネス 24

集約原稿 24

小冊子印刷 18

す

ズーム 17

スタンプ 20

そ

操作パネル 6

挿入紙 19

ソート 17

た

タイマー通信 33

て

転送ファクス 35

と

同報送信 33

とじ位置 19, 25

とじしろ 19

トナーカートリッジの交換 10

の

濃度 23

は	
倍率設定	23
ひ	
表紙.....	19
ふ	
フォーム	20
へ	
ページ割付	17
め	
メモリ送信	34
も	
モード	23
り	
リピートコピー.....	25
両面印刷	18

お問い合わせは

■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》

販売店名

電話番号

担当部門

担当者

■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》

TEL

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル：0120-805039（受付時間：土、日、祝日を除く9:00～12:00 / 13:00～17:00）



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元
コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング